

日本全国各地から
羽田または成田の
国際線出発空港まで
国内線または鉄道の
追加代金は
不要です。

大自然が生み出す造形美。
青く深い海と、野生の動物たち。
地球最後の秘境、南極へ。



イメージ

南極 紀行 16日間

大自然感動体験

フランスが誇る名船「ロストラル」で航く

クルーズプラネット 南極チャータークルーズ特別企画

2021年
2月20日(土)出発

190名様
限定

早期
お申し込み
特典 **10万円引き**
2019年
12月27日(金)まで
のお申込み

ポナンクルーズ「ロストラル」を株式会社阪急交通社と共同チャーターいたします。

添乗レポート

大自然感動体験

南極紀行

16日間

南極チャータークルーズに添乗し、実際に行って確かめてきました!

阪急交通社 ツアー企画担当 田中駿さん

ある写真は田中が撮影しました!

カメラ

(注)2019年度の南極ツアーは、ボナン社のル・ボレアルを阪急交通社がチャーターしました。

1日目

東京(羽田又は成田空港)から世界の各地を乗り継ぎ、まずはアルゼンチンのブエノスアイレスへ!今夜のホテルは飛行機の中...

2日目

ブエノスアイレスに到着!到着後、ホテルへ。明日はいよいよウシュアイアへ出発!

3日目

お弁当を持って空港へ。ブエノスアイレスから南極クルーズの出発地・ウシュアイアに向かいます。およそ3時間30分の空の旅で「ウシュアイア」に到着!

ウシュアイアはこんな街

ブエノスアイレスから南へ3,250km。南極からわずか1000kmに位置する南極に最も近い「世界最南端の都市」。マゼラン海峡、ビーグル水道と大西洋に囲まれ海岸線に面したティエラフエゴ国立公園観光などの、海と湖、森の美しい自然が楽しめます。

ウシュアイアの観光後、いざ「ル・ボレアル」に乗船!

19:15...いざ出発!!行ってきます!!ウシュアイアの港ではガイドさんが横断幕を持って見送ってくれました。

4日目

いよいよドレーク海峡を横断!高波がどんなに激しくてもル・ボレアルには揺れを軽減するスタビライザー装置が付いているので安心です!

南アメリカ・ホーン岬と南極大陸との間の海峡。南氷洋の一部でもあり世界でも最も荒れる海峡の一つです。ギネスブックで世界一番の広い海峡として認定されています。

◀エクスペディションチーム唯一の日本人スタッフ伊知地さんは南極のことなんなんでもご存知です!なんなりと質問してみましょう!

5日目

午前中にIAATO・南極条約の説明会とゾディアック(ボート)の乗り方の説明がありました!これは全員参加。欠席してしまうと寄港地に上陸できません。そして午後いよいよ遠くに第1冰山が見えてきました!

IAATOとは?

国際南極ツアー・オペレーター協会の事。南極の観光客の数は毎年増加しています。このような観光の増加がもたらす潜在的な環境への影響を認識して、南極大陸での小旅行ツアーを行っている7つの民間ツアー運営者が1991年に協力して、安全で環境に配慮した民間セクターの南極への旅行を提唱し、促進しています。

夕食の前にキャプテン(船長)によるウェルカム・パーティー!舞台では船長さんと添乗員との漫才!?が繰り広げられました! 本日の夕食はデッキ2のレストラン「ラ・リコン」でフランス料理のコース! フォアグラや子羊肉など絶品メニューが続きました!

南極1日目

6日目

いよいよ南極に到着!まずはネコハーバーに上陸です!

上陸の地、ネコハーバー!

南極のエレラ海峡を11km南に下ったアンドヴァー湾の東端にあります。この湾で操業していた捕鯨母船「ネコ号」にちなんで名付けられました。ここではジェンツーペンギンの営巣地が見どころ!

南極へ上陸!

南極の大地に、記念すべき第一歩を記しました!ここから本格的な南極の旅が始まります!

南極の氷の塊!硬く冷たく、そしてとても綺麗な透明に見えるんです!

イメージ



美しいぞ! パラダイス湾



地球上で最も美しいと呼ばれる「パラダイス湾」。その昔、捕鯨船の船員がこの湾を見て「ここは天国だ!」と叫んだことからこの名が付けられました。



上陸はせず、湾をクルージング。するとなんと幸運ことにザトウ・クジラが! 潮を吹いたり、時には頭を出したり、これには大感動!

南極
2日目

7日目

ここからルメール海峡に入ります。風光明媚な絶景に心うばわれます。

雄大なルメール海峡へ!



幅の平均が1.6km(最狭部は800m)という細長い海峡で、南極半島西岸で世界一美しい難所といわれています。

ポートシャルコーをクルージング



波も穏やか、天気にも恵まれ、ゾディアックボートで南極の海をクルージングです!

ここは氷山のミュージアム!?と言わんばかり沢山の氷山が様々な形でプカプカと浮かんでいます。アザラシも氷の上で幸せそうに眠っています!



海の上には様々な形の氷山が。大自然の造形美に感動の連続です! 午後はピーターマン島に上陸です。

反対側へ
回ると



南極
3日目

8日目

クーバービル島で動物ウォッチ!



南極半島とロンゲ島の間のエレラ海峡に浮かぶ小さな島。標高250mのドーム型の山が特徴です。



ここには沢山のジェンツーペンギンが! ウェッデルアザラシも気持ちよさそうに寝ています! 海岸にはクジラの骨...! 山に上がっていくと岩場には緑の苔... 南極にも緑があるんですね!

夕方からは「アザラシ」についてのレクチャーがありました。ユニークで面白い先生がアザラシの鳴き声までやってくれました。

船内レクチャーで
僕たちがなぜ白いのか
しっかり学んでね!



ウェッデルアザラシ / イメージ

南極
4日目

9日目

本日は、ジョインビル島ケネスコープへ! 海には氷がプカプカと浮き、空は晴天青空! なんととも言えない絶景!

ジョインビル島にもペンギンが!



ジョインビル諸島の中では最大の島。アルゼンチン、イギリス、チリが領有権を主張している範囲内に存在しています。ここにはアデリーペンギンとジェンツーペンギンがいっぱい!!



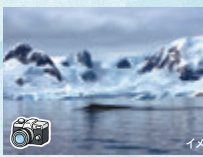
氷河がずっとと広がり遠くには卓上氷山が見えます。お部屋からの景色もお見逃しなく!

南極
5日目

10日目

本日は、グリニッジ島・フォースポイントに上陸です!

グリニッジ島・フォースポイントとは?



南極半島の北方、サウスシェットランド諸島の島。長さ20km、最狭部8kmのひょうたん島です。1820年の捕鯨時代から18カ国が基地を置いています。



この島にいるのは、ヒゲペンギン・ミナミゾウアザラシ・ナンキョクオットセイです!!

午後はデセプション島・テレフォンベイへ!

テレフォンベイで火山に遭遇!



1909年に修理の為に停泊していた救難船「テレフォン号」にちなんで名付けられました。島の内側は天然の良港で湾の入り口はとても狭く、火山の影響で地熱が高く温泉が湧き出ています。1970年に噴火し観測基地が被害を受け島はほぼ円形。南極付近では珍しく地表がむき出しています。

海岸近くには、とても珍しい白いウェッデルアザラシが! ここで南極上陸は終わり。なんだか寂しいですね...

11日目

本日は、ドレーク海峡を横断。船内ではイベントが! 「アホウドリ」のレクチャーやドキュメンタリー映画の上映も! 楽しい思い出が忘れられない記憶として心に焼き付けられるでしょう。

12日目

夕方にはドレーク海峡からウシュアイアに戻ってきました。ル・ボレアルでの最後の夕食もお楽しみください!



ウシュアイアに戻ってくると南極には無い緑が見えてきます。どこかなつかしく感じ、地球に戻ってきたような気持ちになります。同じホシにいたはずなのに...



13日目

10日間ずっと住まいだったル・ボレアルとお別れ...。ウシュアイアの観光をしてブエノスアイレスへ。ホテルへ到着後、最後のパーティー! オプショナルツアーでタンゴショーを見に行かれた方も!!



14日目

午前:ブエノスアイレス観光
午後:ブエノスアイレス発空路、帰国の途へ。

15・16日目

東京(羽田又は成田空港)へ到着!
南極ツアーは大感動の連続でした!



ツアーにご参加の皆様と





イメージ

南極旅行の3つの不安要素にお答えします

Q 体力にさほど自信がなくても参加できますでしょうか?

A. ご安心ください。南極での上陸活動はご自身のペースでお楽しみ頂けます。元気な時は丘の上まで登ってみたり、ちょっと疲れたときは丘の中腹、または上らずに周りの景色や動物の観察をすることが可能です。歩行可能な範囲内に添乗員やガイドがご案内をいたしますのでどこを散策していても、漏らすことなく観光をお楽しみいただけます。

Q 寒がりの私に、南極は向いていないと思うのですが。

A. 南極と聞くと寒いというイメージが先行しますが、実際に訪れる南極半島周辺の外気温は-5度から+5度です。北海道の冬の最低気温よりも高いのです。また、船内にて「パルカ」という防水性の防寒着が配布されますのでこちらを着用すれば、寒さを忘れて楽しんで頂けます! (パルカは無料でプレゼントいたします)。

Q ドレーク海峡の揺れが不安です。

A. 船はフィンスタビライザーと呼ばれる横揺れ防止装置で揺れを最小限に抑えます。その為、テーブルから食器が落ちたり、部屋のもの散乱するようなことはございません。しかしながらやはりドレーク海峡は揺れます。酔い止め薬は必ずご持参下さい。添乗員や船のスタッフも服用いたします。また、船医が常駐し診察や酔い止め注射などの対応もいたします(有料)。南極海域に入ると天候や海象によりますが、例年海は非常に穏やかで揺れを感じることはありません。

南極クルーズにご参加された お客様のお声

●寒いと思って中に着る物をたくさん持っていきましたが、意外と寒くなく汗もかきました! 寒さを忘れて楽しむ南極の観光は何にも代え難い思い出となりました。(70代 女性のお客様)
※体感温度はお客様により異なりますがこのようなご意見は多く頂戴いたしました。

でした。人の手が加わっていない地球の美しさには大変感動いたしました。(70代 男性のお客様)
●今回、一人で参加しましたが、思ったよりおひとりでご参加された方も多く、その方たちと食事の時に写真を見せ合うのも楽しかったです。最初は不安でしたが、添乗員さんが多数乗船しておりフォローしてくれるので安心の旅でした。(60代 男性のお客様)

※おひとり様のご参加のお客様は例年約40%いらっしゃいます。
●チャータークルーズだと聞いて参加を決めました。南極は憧れの地でしたが、専門用語を使った解説が多いのでは? と参加を躊躇しておりましたが、日本人ガイドの伊知地さんが乗船していたので、毎日わかりやすい解説を聞くことができ、探究心を持って観光に行けました。(60代 女性のお客様)

私もポナンで南極に行ってきました!

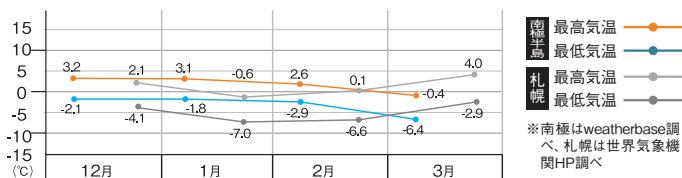
クルーズライター 上田寿美子氏

ポナンの南極クルーズの感想はワイルド&エレガント。ザトウクジラの海に繰り出し、可愛いペンギンたちと対面。船上では、氷河を眺めシャンパンで乾杯! 冒険談を語り合い、豪華な夕食も楽しみました。揺れも少なく、船上ダンス教室が開かれたほど。息をのむような大自然に包まれた感動航海でした。



このクルーズの魅力のポイントはこちら

南極が夏(12~2月)を迎えるベストシーズンのご案内



南極半島周辺に5日間滞在! 上陸チャンスも多い!

南極では一度に上陸できる人数が100名に規定されています。天候や海象の状況にもよりますが、毎日午前と午後の2回の上陸チャンスで様々な寄港地へご案内いたします。



イメージ

264名乗船できる客船をゆうゆうと190名様限定でご案内

南極観光の目玉・上陸回数や上陸時のボートの機動性に配慮しています!

充実の日本語サポート

チャーターだから船内新聞やメニュー、船内放送も日本語でご案内します。

船内にて各分野の専門家による南極講座を開講

日本語同時通訳でご案内します。

出発前説明会を開催

安心してご参加いただける環境をサポートいたします。(ご参加いただけない方も資料をご送付いたします)



イメージ

日本人エクスペディションリーダーがご案内

日本人エクスペディションリーダー・伊知地亮氏による日本語でのわかりやすいレクチャーが受けられます!

南極添乗経験のある添乗員をはじめベテラン添乗員が快適サポート

これまで実施した南極チャーター企画に同行した添乗員が同行いたします。

ペンギンの子育て真っ盛り

12月に生んだ卵が孵り、成長した愛らしいペンギンの雛に会えるのがまさにこの時期です。数千羽の営巣地の中では、親鳥と雛たちの野生の営みを観察することができでしょう。



イメージ



イメージ

長い南極滞在日数!

南極大陸周辺には5日間滞在! ゆとりある行程で、皆様を南極の世界にご案内いたします!

寄港地に適した船外活動!

南極の船外活動は「ゾディアッククルージング」と「上陸散策」の2つに分かれます。ゾディアッククルージングは氷河や動物を間近で観察することができますが、適した場所で行う実施いたしません。そこも、経験豊富な船内スタッフならではの判断です。

南極上陸時に必須のパルカ(防寒具)をプレゼント・ゴム長靴を無料レンタルでご用意(いずれも船内で配布となります。)

【服装と装備の目安】

パルカ(防水性の防寒上着)

風を通さず、デッキに出ても0度の気温に耐えられる厚手の上着。船内にて進呈します。

防寒ズボン

ゾディアック・ボートに乗船中、水しぶきで濡れる事もありますので、必ず防水性のズボン(ゴアテックス製やナイロン製)をご用意ください。レンタルではありません。ご自身でご用意ください!

役立つアイテム

- 紫外線防止用のサングラス
- 紫外線防止用のハンド・フェイスクリーム
- 野生動物を観察するのに必要な双眼鏡

帽子(ご自身でご用意ください)

手袋(ご自身でご用意ください)



パルカの中にはフリースやセーターを着ました。動いていると暑くなるのでうす手のもの、即乾性のものがオススメです(ご自身でご用意ください)。

ゴム長靴

無料レンタルいたします。

ようこそ、「ロストラル」へ
息をのむ南極の絶景へ、名船のご案内します



ポナン社 L'Austral ロストラル

ポナン社が提唱した「極地へ冒険旅行に行けるラグジュアリー船」という新しいコンセプトによって生まれたロストラル。
最高級の品質にこだわった船内は、柔らかな色調でコーディネートされ、控えめでありながら洗練され居心地に優れた空間を生み出しています。
極地旅へのクルーズをプライベートな空間で、快適にお楽しみいただきたいというポナン社の願いが細部にまで息づいています。

洗練されたインテリア



お客様を迎え入れるレセプションでは、吹き抜けの天井から吊された輝くスワロフスキーのオブジェがお出迎えします。ラグジュアリーな雰囲気を漂わすロストラルの居心地を楽しみながら、極地への旅が始まります。



天候の良い日には視界の開けたオブザーベーションデッキで、憩いながら南極の絶景を満喫して頂けることでしょう。冰山を眺めながらのティータイムは格別です。運が良ければ海洋生物の姿目にもすることもあります。

美食を誇るロストラルでフランス料理のフルコースを!



フランス客船ならではの本場フレンチをお楽しみ頂けます。多彩なコース料理とワインも含まれている贅沢なサービスを受けられるのもポナン社ならではの。レストラン、バー、お部屋の冷蔵庫のお飲み物はアルコールを含め無料です。(一部プレミアムアルコールは有料となります)

最新技術を備えた
エレガントな客船

流線型の船体と、絶景を望む大きな窓。上質な素材を使ったインテリアは控えめながらもエレガント。天然の素材を配したデザインは、コンテンポラリーでありながら落ち着いた雰囲気漂います。また船には、南極の自然環境に配慮し海水を汚染しない下水処理設備や、揺れの少ない安定走行を可能にするシステムが設置されています。フランス船らしい細やかなサービスと快適性で、優雅な南極の船旅をお楽しみください。



SHIP DATA [シップデータ]

- 就航:2011年
- 総トン数:10,700トン
- 全長:142m
- 最大幅:18m
- 乗客定員:264名
- 乗組員数:140名
- 巡航速度:16ノット
- 船籍:フランス

PUBLIC SPACE [パブリックスペース]

- メインラウンジ
- オブザーベーションラウンジ
- レストラン(2ヵ所)
- ティールーム/バー
- シアター
- ダンスフロア
- ライブラリー
- プール
- フィットネスジム
- ヘアサロン
- スパ/リラクゼーションルーム
- ショップ
- Wi-Fiアクセス
- メディカルセンター



メインダイニングでは世界一流店クラスの食器・グラス・カトラリーが華麗に美食を演出します。船内にはもうひとつビュッフェレストランもあり、クルーズを通じて食の楽しさを存分に堪能ください。

専門家が同行するからオモシロイ!日本人エクスペディションリーダー乗船!

南極の景色は一見すると同じ景色にしか見えないかもしれませんが、しかし、専門家の説明を受けてみると氷山ひとつをとってみても、全く異なるものだとわかります。南極クルーズの際には常に同行してもらい、お客様からも大変好評な伊知地氏が、日本語同時通訳、または本人が日本語で解説することでより知識も深まり、南極旅行が何倍にも楽しくなっていることでしょう。

日本人エクスペディションリーダー
伊知地 亮氏が日本語で解説します!!

当コースが最良の南極旅行であることを2つご説明します。1つはチャーターであること。お客様が全員日本からとなりますので、船内での全てのご案内を日本語で行います。初めて訪れる南極、沢山の知りたいことが生まれるでしょうがその知的探究心を1つの言語で存分に提供できます。小さなグループ旅行ですと通訳もない場合があります。もう1つは南極に来る最新鋭の船であること。ほとんどのお部屋にバルコニーがあり、美しいインテリアの船内で快適にお過ごしいただけます。南極はまだまだ未知の魅力が無数にあります。この機会にぜひ私達と一緒に南極の旅へ出かけましょう。



伊知地 亮氏 (いじち りょう)
2002年に初めて南極を訪れ、その類まれな美しさに魅了される。以来機会があれば南極へ毎年訪れ、2009年に初めて北極へも訪れる。2010年より本格的にエクスペディションスタッフとして乗務を開始し、これまでに南極・北極併せて50本以上のクルーズに乗船。2019年1月に日本人初のエクスペディションリーダーとなる。2018年より、ポナン社の日本駐在マネージャーに就任。



南極クルーズでは毎日船内にて、その日の復習と翌日の寄港地や動物の予習をする勉強会が開かれます。これによって、毎日が探求心と冒険心に溢れ、目的をもって南極クルーズに参加できます。しかし、通常はこの勉強会も英語で聞かざるを得ません。今回のクルーズでは、日本人エクスペディションリーダーの伊知地亮氏による日本語での勉強会が開かれますので、安心してご参加ください!

ポナンクルーズはここがすごい!

専門のパン職人が、
パンを焼くためだけに乗船している

ポナンの船にはパンを焼くためだけに乗船している専門のパン職人がおります。毎朝焼き立ての美味しいパンを食べて、観光へ出発しましょう!



アメニティはエルメス

フランス船の誇りとして、アメニティはすべてエルメスを利用しております。素敵な香りで南極での活動の疲れを癒してくれることでしょう。



アルコールを含むお飲み物は飲み放題!
(一部ヴィンテージものは除く)

お部屋の冷蔵庫、バー、ラウンジ、レストランでのお飲み物は無料でお飲み頂けます。食事中のみ無料、という船会社はよくありますが、ポナンは違います。バー、ラウンジ、レストランはオープンしている限り無料です。お部屋の冷蔵庫だってすべて無料なのです。



南極の海水を利用したプールで泳げる

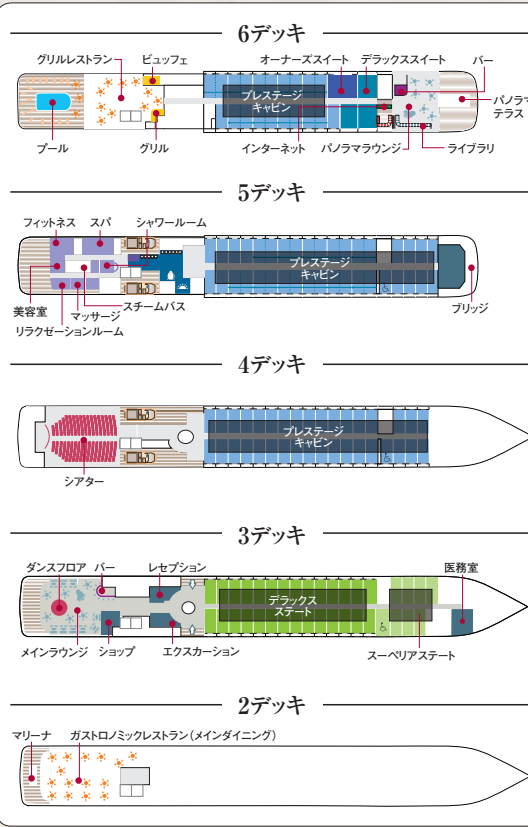
船内にはなんと南極の海水を温めた温水プールがあります。南極の海で泳ぐというなんとも浪漫あふれる体験ができるのです!



Wi-Fiが無料

南極という隔絶された地域でもWi-Fiが無料でご利用可能です(電波がつかないこともあります。また、容量の大きいデータや動画の閲覧などはかなり遅く、できない場合もございます)。

近代的な船で、地球誕生以来変わらない、
近代的という言葉とは反対の南極をめぐるという、対極の旅行が実現できるのです。



キャビンは
全室がオーシャンビュー
～お好みに合わせて選べる
キャビンをご用意～

キャビンは全室バルコニーまたは窓付で、お部屋にいながら大迫力の冰山や、ペンギンやクジラたちの遊泳する姿を間近に見ることが出来ます。どの部屋もスタイリッシュなインテリアデザインでまとめられており、全ての部屋でWi-Fiが利用できるのも嬉しいサービス。通常あまりない独立トイレは、機能的で過ごしやすい設備。また、スイート客室はバトラー付となっており快適なクルーズライフをお約束いたします。

※バルコニー付の場合、客室面積はバルコニーを含みます。
全客室標準設備 シャワー/洗面/独立トイレ/エアコンディショナー/ミニバー/フラットスクリーンTV/iPodプレーヤー/オンデマンドビデオ/金庫/ヘヤドライヤー/バスロープ/電話/110・220ボルト電源/インターネットアクセスWi-Fi/24時間ルームサービス/エルメスのアメニティ

オーナーズ・スイート(デッキ6)



54㎡
バルコニー、
バスタブ、
シャワー付

デラックス・スイート(デッキ6)



32㎡
バルコニー、
シャワー付

プレステージ(デッキ4・5・6)



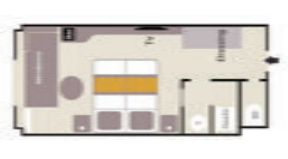
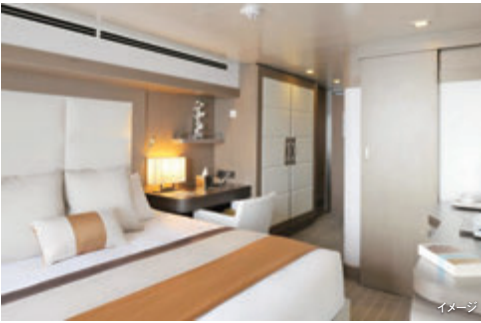
22㎡
バルコニー、
シャワー付

デラックス・ステート(デッキ3)



22㎡
バルコニー、
シャワー付

スーベリア・ステート(デッキ3)



21㎡
窓あり、
シャワー付

南極半島中央エリア拡大図

メルキオール諸島

アンフェルス島

クーパービル島

ノイマイヤー海峡

ポート・ロックロイ

ルメール海峡

ピーターマン島

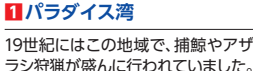
ウィルヘルミナ湾

ケウゼヴィル島

ダンコ島

ネコハーバー

パラダイス湾



2 デセプション島

海に顔を出した火山のカルデラの島。直径約12kmの馬蹄形をした湾が見られます。



南極半島とブース島の間にある海峡で、岩山や氷河のダイナミックな景観が楽しめます。



約15kmに渡って広がる湾には氷河が迫り、ジェンツーペンギンの大きな営巣地が見られます。



1944年にイギリス最初の観測基地が建った場所。売店や郵便局が有りポストカードが投函できます。



ビジネスクラス利用追加代金 800,000円増し （おひとり様・東京羽田又は成田空港）⇄フエノスアレックス間）

※お座席の指定はできません。※機内・空港ビジネスクラスラウンジ以外の付帯サービスはございません。

※ビジネスクラスをご利用の場合も、アルゼンチン国内線を利用する際は**乗客手荷物（スーツケースなど）の許容量が適用される（最大23kgまで、おひとり様1個）**、あらかじめご了承ください。

■旅行代金(おひとり様〈2歳以上〉・2名様1室・エコノミークラス東京(羽田又は成田空港)発着ご利用の場合)

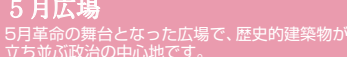
部屋タイプ	バル コニー	デッキ	ベッド タイプ	旅行代金	おひとり様部屋
				2名様・1室利用の場合	追加代金(相部屋不可)
オーナーズ・スイート	○	6	ツイン	3,000,000円	2,700,000円
デラックス・スイート	○	6	ツイン	2,700,000円	2,300,000円
プレステージ	○	6	ツイン	2,180,000円	1,780,000円
	ダブル		1,980,000円	1,200,000円	
	○	5	ツイン	1,900,000円	1,000,000円
	ダブル		1,850,000円	900,000円	
	○	4	ツイン	1,800,000円	800,000円
デラックス・ステート	○	3	ツイン	1,790,000円	800,000円
スーペリア・ステート	×	3	ツイン	1,490,000円	700,000円

※オーナーズスイートのみバスタブ付となります。

上記旅行代金には、①国内空港施設使用料・旅客保安サービス料、②海外空港税、③燃油サーチャージ、④ポートチャージ、⑤船内チップ、⑥国際線旅客税、⑦予約券システム手数料が含まれておりません。別途必要となります。①国内空港施設使用料・旅客保安サービス料/成田空港発着の場合：大人(12歳以上)2,660円/小人(2歳以上12歳未満)1,600円、羽田空港発着の場合：大人(12歳以上)2,670円/小人(2歳以上12歳未満)1,380円 ②海外空港税：10,000円～18,000円 ③燃油サーチャージ：0円～59,400円(2019年8月1日現在。なお、今後変更される場合があります) ④ポートチャージ(香港地税)：65,190円 ⑤船内チップ：14,760円 ⑥国際線旅客税：1,000円 ⑦予約券システム手数料(ヨーロッパ、ブリティッシュ・エアウェイズ、ルフトハンザドイツ航空、空際ルフト航空利用の場合)1,440円～3,250円

B u e n o s A i r e s

ラプラタ川沿いに広がる美しく区画整理された街並みは、「南米のパリ」と呼ばれるほど美しく洗練されています。



ブエノスアイレス観光は2日目と14日目に分けて観光する場合がございます

[illegible]

